

越前松平家の名品 8

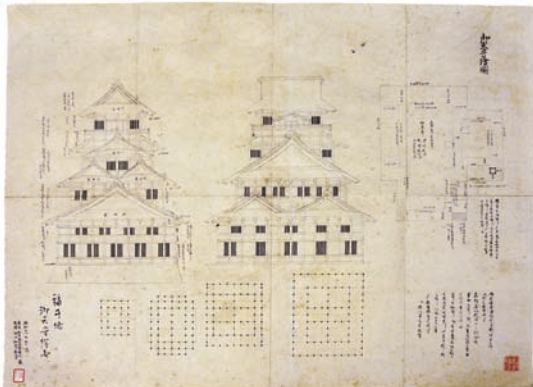
- 会場 松平家史料展示室
- 会期 平成23年5月12日(木)
~7月7日(木)
- 休館日 6月6、7日

松平家伝来の資料や関連資料などから選び出した名品や重要な資料を紹介する展示です。8回目となる今回は、前回の続きとなる「結城秀康関係資料2」と「夏の着物」の2つのテーマを設けました。

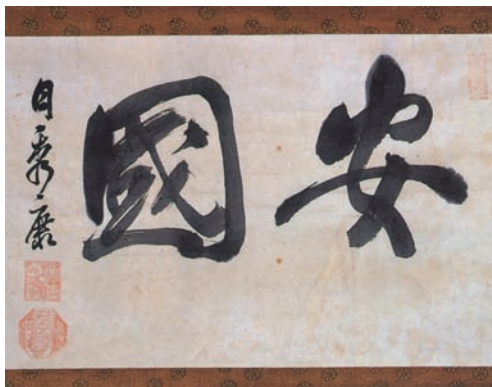
結城秀康関係資料2

初代福井藩主となった武将「結城秀康」(越前国拝領から死去まで)

徳川家康の次男として誕生した結城秀康は、慶長5年(1600)の関ヶ原の戦い後に、越前一国(68万石)を拝領して初代福井藩主となりました。翌年秀康が初入国すると、早速北庄城(福井城)の大修築に取り掛かるなど、福



天守絵図(写) 当館蔵



書「安国」 越葵文庫(当館保管)

井藩の基礎固めを行いました。同12年に34歳の若さで亡くなりました。

今年2回目となる今回の展示では、秀康が藩主に就いてから死去するまでの時代の関連資料や遺墨、弟秀忠との交流を示す資料などをご紹介します。

夏の着物

越前松平家に関連する、江戸時代後期から大正時代までの単衣(裏地の無い着物)を紹介します。江戸時代の武家女性には、衣装を着る季節や色、家格や年齢など多くの決まりごとがありました。例えば単衣は、5月5日から8月末(旧暦)に着ることになっていました。

現在まで季節やTPOに合わせて着物を選ぶ慣例は受け継がれていますが、江戸時代から近代に時代が変わると、誰もが自由に好きな着物を着ることができるようになりました。同じ涼を感じさせる単衣でも、武家女性ならではのデザインや大正時代の自由な表現など、その違いや面白さを感じていただければと思います。



白縮緬地藤桜牡丹紗綾形模様単衣

越前松平家の名品 8 展示資料一覧

No.	資料名	員数	時代	所蔵
-----	-----	----	----	----

結城秀康関係資料 2 —初代福井藩主となった武将「結城秀康」— ○越前国拝領から死去まで

1	徳川秀忠書状（結城秀康宛）	1 幅	（慶長 6 年）	越葵文庫
2	御家譜 一	1 冊	江戸時代	越葵文庫 当館保管
3	中納言様御代御家中御給帳（写）	1 冊	明治 43 年	当館蔵
4	結城中納言秀康卿分限帳（写）	1 冊	寛政 10 年	当館蔵
5	続片聳記 八	1 冊	江戸時代	当館蔵
6	家譜 一（秀康公）	1 冊	明治時代	越葵文庫 当館保管
7	北庄城郭図（写）	1 幅	明治時代	越葵文庫 当館保管
8	天守絵図（写）	1 枚	昭和 28 年	当館蔵
9	徳川秀忠書状（結城秀康宛）	1 通	（慶長 6 年）	越葵文庫 当館保管
10	徳川秀忠画像	1 枚	明治時代	福井市春嶽公記念文庫
11	和歌色紙（伝徳川秀忠筆）	1 幅	江戸時代	越葵文庫 当館保管
12	越藩史略 二	1 冊	江戸時代	当館蔵
13	越藩史略 一	1 冊	江戸時代	当館蔵
14	越前世譜 一	1 幅	江戸時代	越葵文庫 当館保管

○秀康の遺品

15	直槍（伝結城秀康所用）	1 筋	江戸時代	越葵文庫 当館保管
16	書（「安国」）	1 幅	江戸時代	越葵文庫 当館保管
17	書（「観無量神力」）	1 幅	江戸時代	越葵文庫 当館保管
18	藤原興風和歌賛像（伝秀康筆）	1 幅	江戸時代	個人蔵 当館寄託

夏の着物

19	白縮緬地藤桜牡丹紗綾形模様単衣	1 領	江戸時代後期	福井市春嶽公記念文庫
20	薄萌黄縮緬地御所車草花流水模様単衣	1 領	江戸時代後期	福井市春嶽公記念文庫
21	白麻地浜松桜模様帷子振袖	1 領	江戸時代後期	個人蔵 当館保管
22	白麻地蝶薄流水模様帷子振袖	1 領	江戸時代後期～明治時代	個人蔵 当館保管
23	紺青紵地あやめ模様単衣	1 領	大正時代	越葵文庫 当館保管
24	濃紺紵地葵流水滝模様単衣	1 領	大正時代	越葵文庫 当館保管

企画展予告

〈松平家史料展示室〉

テーマ展「越前松平家の名品 9」

7月16日（土）～9月13日（火）

松平家史料展示室 展示解説シート No.58
平成 23 年 5 月 12 日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永 3 丁目 12-1
電話 (0776)21-0489 FAX(0776)21-1489
担当 印牧信明、高瀬裕美

印刷 宮本印刷
電話 (0776)35-6815 FAX(0776)35-3945